

基礎看護学【ヘルスアセスメント】

担当教員	菅村 聡子	所 属	専任教員
対象学年/開講時期	第1学年/前期	単位数(時間数)	1単位(30時間)
履修の目的	生命の徴候を観察し、対象把握のための基本的技術を学ぶ。		
授業の形式	主として講義・演習を行う。		
成績評価の基準等	出席・授業・演習の参加状況・課題・1回の筆記試験を総合的に評価する。		

【教科書・参考図書】

番号	書 名	発行所
①	看護実践のための根拠がわかる基礎看護技術 第3版	メヂカルフレンド社
②	はじめてのフィジカルアセスメント	メヂカルフレンド社
③	看護過程に沿った対症看護	学研

【授業計画】

授業回数	履修主題	履修内容	演習内容	教科書	担当教員
第1回	ヘルスアセスメントと看護の役割	1. ヘルスアセスメントとフィジカルアセスメント 2. フィジカルアセスメントに共通する技術		①②	菅 村
第2回 ～ 第7回	バイタルサインの測定	1. バイタルサインの定義と測定の意義 2. バイタルサイン測定の実際(演習) 3. バイタルサインの活用	バイタルサインの測定	①②	菅 村
第8回 第9回	症状や徴候を知る	1. 様々な症状や徴候の成り立ち 2. 問診のポイント		①②③	菅 村
第10回 ～ 第15回	フィジカルアセスメント	1. 呼吸器系のフィジカルアセスメント 2. 循環器系のフィジカルアセスメント 3. 消化器系のフィジカルアセスメント 4. 脳神経系のフィジカルアセスメント	フィジカルイグザミネーション	①②	菅 村
修 了 試 験					

*この科目は、実務経験のある教員による科目です。